



2017 年 7 月 25 日

## プレスリリース

**シリコン・ラボ、インダストリアル用途に最適な「EFM32GG11」Giant Gecko MCU ファミリーを発表**  
最先端機能と、低電力 MCU 市場で最高クラスのメモリ・フットプリントを提供する Giant Gecko MCU  
が、複雑な IoT アプリケーションの開発を支援

[シリコン・ラボラトリーズ](#) (本社: 米テキサス州オースチン、Nasdaq: SLAB、以下: シリコン・ラボ) は、省エネ型の [EFM32<sup>®</sup> Gecko ポートフォリオ](#) に、高性能で多機能、かつ低電力で、インダストリアル用途に最適なマイクロコントローラ (MCU) の新製品「EFM32GG11」を発表しました。新 EFM32GG11 Giant Gecko MCU ファミリーは、スマートメーター、資産管理、工業/ビルディング・オートメーション、ウェアラブル、個人診療記録などの用途に向けた、低電力 MCU 市場で最先端の機能セットです。Giant Gecko MCU は、72 MHz のピーク処理性能、オプションの大容量メモリ、周辺機器とハードウェア・アクセラレータに加え、業界をリードする Micrium<sup>®</sup> OS を含む包括的なソフトウェア・ツールが特長です。

EFM32GG11 は現在サンプル提供中で、量産は 2018 年第 1 四半期を予定しています。EFM32GG11 のサンプル及び量産価格と納期、SLSTK3701A Giant Gecko スターター・キットの価格及び納期に関しては、シリコン・ラボの国内販売代理店にお問合せください。EFM32GG11 及びスターター・キットの詳細は、こちらをご参照ください ([www.silabs.com/giantgecko](http://www.silabs.com/giantgecko))。

IoT アプリケーションがますます複雑になる中で、複数のセンサー導入、洗練されたエンドユーザ・ディスプレイ、高度なアルゴリズム、ワイヤレス・スタックなどの必要性が高まっています。それによって電力の割り当てが少なくなれば、MCU はスリープ・モードの効率を高め、バッテリー寿命を最大にしなければなりません。Giant Gecko MCU は、統合、パフォーマンス、エネルギー効率を飛躍的に向上させることで、これらの課題に対応しています。

シリコン・ラボで IoT 製品担当シニア・マーケティング・ディレクターを務める Tom Pannell はこうコメントしています。「Giant Gecko MCU は、これまでは電力消費量の多い MCU でなければ得られなかった、妥協のないユーザ体験を実現します。Gecko 製品ファミリー は、最高クラスの進化を 10 年間続けました。Giant Gecko ファミリーによって、パフォーマンス、機能、設計の面で飛躍的に進化した開発が可能です」

### Giant Gecko ファミリーの主な特長

- ARM<sup>®</sup> Cortex<sup>®</sup>-M4 プロセッサ・コアにより、パフォーマンス重視のアプリケーションをサポート
- MCU クラス最大の内蔵メモリ・フットプリント (最大 2 MB のフラッシュおよび 512 KB の RAM) により、多量のコード、デバッグ機能、無線 (OTA) アップデート、データ・ロギング、リッチなグラフィックに対応可能
- SD/MMC および Octal/Quad-SPI メモリ・インターフェイスで、大容量のメモリを必要とするアプリケーションのメモリ拡張が可能

- 起動/スリープの高速切り替えと低エネルギー・ファブリックにより、センサーのデータに対する自律アクセスが可能になり、低電力の周辺機器が自律的に動作
- 超低消費電力: アクティブ・モードで 77  $\mu$ A/MHz、ディープ・スリープ・モードで 1.6  $\mu$ A

#### Giant Gecko MCU によって、多様な通信インターフェイスとコントローラを統合することが可能

- IP ベースの産業用制御向け 10/100 イーサネット・メディア・アクセス制御 (MAC)
- IP ベースのワイヤレス・クラウド接続用のセキュア・デジタル入出力 (SDIO) Wi-Fi インターフェイス
- 産業用途のシングル/デュアル CAN バス・コントローラ
- クリスタルレス USB コントローラにより、コスト効果の高い、超低エネルギーのユニバーサル接続が実現
- ピクセル単位のアルファ・ブレンディングと超低エネルギー・セグメント LCD ドライバによって、薄膜トランジスタ (TFT) ディスプレイのハードウェアが加速され、リッチなユーザ・インターフェイスを構築可能
- 電流ベースの容量感知エンジンにより、安定したタッチ入力と超低電力のタッチ起動が実現し、容量感知アプリケーションの開発が容易に

Giant Gecko ファミリは、クラス最高の暗号化によってアプリケーションを構築できる、安全で安定したプラットフォームを提供します。MCU 機能は、従来のソフトウェア技法に比べて高いパフォーマンスと低消費電力で高度なアルゴリズムを実行できる、エネルギー効率の高いセキュリティ・アクセラレータです。セキュリティ管理ユニット (SMU) は周辺機器へのアクセスにきめ細かいセキュリティを適用し、NIST 認定 True Random Number Generator (TRNG) ではセキュリティの高度なランダム化が可能です。

Giant Gecko MCU には、最大 192 ピンの多様な QFN、QFP、および BGA パッケージ・オプションと、既存の EFM32 MCU と互換性のある多数のパッケージが用意されています。EFM32 MCU および [EFR32 Wireless Gecko SoC](#) ポートフォリオ全体でソフトウェアの互換性が確保されているため、広範なソフトウェアの再利用、設計時間の短縮、コスト削減が可能です。

シリコン・ラボの [Simplicity Studio](#) 開発ツールでは Gecko MCU がサポートされているため、統合された Eclipse ベースの環境内でのプロジェクト完了に必要なあらゆる要素に、ワンクリックでアクセスできます。Simplicity Studio には、グラフィカル構成、高度なエネルギー・モニタリング、ネットワーク分析、容量性のタッチ設定ツールなどの各種機能と、ソフトウェア・サンプル、ドキュメントが含まれています。Giant Gecko MCU では Micrium OS がネイティブにサポートされており、開発者は Simplicity Studio を通じて Micrium ツールに簡単にアクセスできます。

#### シリコン・ラボラトリーズについて

シリコン・ラボラトリーズ (略称: シリコン・ラボ、NASDAQ: SLAB、本社: 米テキサス州オースチン、[www.silabs.com](http://www.silabs.com)) は、IoT (モノのインターネット)、インターネット基盤、産業オートメーション、民生及び自動車市場向けにシリコン、ソフトウェア、及びシステム・ソリューションを提供する業界大手メーカーです。シリコン・ラボは、エレクトロニクス産業の困難な課題を解決し、性能、省エネルギー、コネクティビティ、設計の簡素化の面で大きなメリットをお客さまにご提供します。ソフトウェア及びミックスドシングル設計の分野で、卓越した技術力を有する世界クラスのエンジニアリング部門を擁することで、シリコン・ラボは製品開発に携わる皆さまに、初期構想から最終製品に至るまでのプロセス改善に必要なツールをご提供します。会社概要・事業内容の詳細は [www.silabs.com](http://www.silabs.com) をご覧ください。

## ご注意

このプレスリリースには、シリコン・ラボラトリーズ社の現時点における期待に基づく予測が含まれていることがあります。このような発言にはリスクと不確実性が伴います。様々な重要な要素が原因となって、予測とは異なる結果になることもあります。シリコン・ラボラトリーズ社では、投資家の方々に社の将来性をお伝えすることが重要と考えますが、正確な予測や管理が不可能な事態が今後発生するかもしれません。シリコン・ラボラトリーズ社の財務成績に影響を与え、実績が将来的記述と著しく異なる場合の要因の詳細については、シリコン・ラボラトリーズ社が米国証券取引委員会(SEC)へ最近提出した書類をご覧ください。

Silicon Laboratories, Silicon Labs, S ロゴ, Silicon Laboratories ロゴ, Silicon Labs ロゴは、Silicon Laboratories Inc.の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。

###

## 報道関係者お問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Dale Weisman (グローバル広報マネージャ)

TEL: (米国)1-512-532-5871、E メール: [dale.weisman@silabs.com](mailto:dale.weisman@silabs.com)

公式ニュースルーム <http://news.silabs.com>,

公式ブログ <http://blog.silabs.com>,

公式 Twitter アカウント <http://twitter.com/silabs>,

公式 Facebook アカウント <http://facebook.com/siliconlabs>,

公式 LinkedIn アカウント [www.linkedin.com/company/siliconlabs](http://www.linkedin.com/company/siliconlabs),

ミアキス・アソシエイツ 河西 E メール: [kasai@miacis.com](mailto:kasai@miacis.com)

## 記事ご掲載時のお問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Y.K.

TEL: 03-5460-2411(代表)

<http://jp.silabs.com>

株式会社マクニカ テクスターカンパニー

〒222-8561 横浜市港北区新横浜 1-6-3 マクニカ第 1 ビル

Tel: 045-470-9841 FAX: 045-470-9844

お問合せ: <https://www.macnica.co.jp/qsmail/tsc/>

<http://www.tecstar.macnica.co.jp/>

以上